



## 学びの地域づくり事業 「空き家と相続の勉強会」

磐清水自治協議会では今年度の「学びの地域づくり事業」として1月26日(日)午後1時30分から、「空き家と相続の勉強会」を行いました。

市役所本庁生活環境課市民生活係の小野寺さんを講師にお招きして、全国的にも増え続けている空き家、それに伴う相続などについて説明を頂きました。

自分が亡くなった後、家族に負担がかからない様にと講師の話や皆さんの表情はとても真剣です。

「へえ、そんな仕組みや制度があるんだ、知らなかった」、「制度を利用するための条件は？」など、今現在参加者の皆さんが抱えている不安や疑問などに一問一答形式でお答えいただきました。

終了後には、「とても勉強になった」、「不安に思っていた事が少し解決した」などの声が聞かれました。引き続き開催していきたいと思えます。

3月16日(日)には「能登半島地震に学ぶ」と題して学習会を行なう予定です。詳しくはチラシをご確認ください。



## 寺沢永澤寺にて文化財防火訓練(千厩地区)

1月26日(日)に一関市、一関市教育委員会、一関市消防本部の主催で、寺沢の永澤寺を会場に「令和6年度一関市文化財防火訓練」(千厩地域)が行われました。永澤寺を会場としての防火訓練は平成7年度、平成20年度に続き今回で3回目になります。

会場となった永澤寺(護持会役員含む)のほか、寺沢自治会自主防災組織、婦人消防協力隊の協力のもと、千厩地域第1分団(6部)が訓練を実施しました。永澤寺所有の山林から出火した想定で、通報訓練・貴重物品持出訓練(護持会員)、初期消火訓練などが行われました。



初期消火訓練では水消火器の使用や、地元住民50人が参加したバケツリレーを行いました。その後、消防団車両による放水消火訓練が行われました。

## 寒さの中、濁沼自治会で消防訓練(初期消火訓練)

濁沼自治会では、2月6日(木)に本年度2回目の消防訓練を行いました。にぎりぬま会館では年2回の訓練が義務付けられており、1月21日に行われた一関東消防署員による消防点検で、前回の訓練から半年が過ぎていることから早急に2回目を行うよう指導されたものです。

当日は自治会の総務委員会が行われましたが、会議前に参加者が避難訓練と初期消火訓練を行いました。夜の寒い中でしたが、会館玄関前で水消火器を使い、使用方法を練習しました。



## 仏坂地区 3団体合同総会

仏坂地区では、1月26日(日)午後1時30分から、仏坂集落センターで43人の出席のもと、衛生組合・自治会・農家組合の順に合同総会が行われました。

自治会の総会では事業報告や事業計画、集落センターの利用状況などが報告され、今後、地域で必要とされている事業はどのようなものか、どのように開催するのが望ましいのか見直しが必要な時期に来ていることなどが話されました。

また、自治会の役員改選については

- ◇会長(1人) 渡邊修さん
  - ◇副会長(2人) 亀卦川英司さん、渡邊拓子さん
  - ◇監事(2人) 伊藤昭浩さん、渡邊美恵子さん
- が選出されました。



## 仏坂地区ふれあいサロン



仏坂自治会では2月14日(金)9時から、仏坂集落センターを会場に、今年最初のふれあいサロンを行いました。

1月はサロンを開かなかったため、今回のサロンでは、年末年始の様子をみんなで話したり、脳トレ問題やお茶ばたきカルタで楽しみました。

いつもより人数は少なめでしたが今回は男性参加者も加わり、久しぶりにみんなと会って話をしながら過ごす時間は、とても楽しい時間となりました。

## 濁沼地区 女性部報告会

濁沼自治会女性部とJAいわて平泉濁沼女性部では、2月9日(日)に「女性部報告会」を行ないました。

当日は30人以上が集まった中、資料をもとに自治会女性部とJA女性部から今年度の活動の経過や収支報告が行われました。その中で、年2回行なっている資源回収について「未来部」の応援を貰い実施していることや回収場所に持て来れない人もいることなど女性目線で細かく話されました。

今年は役員改選の時期でもあり、旧役員と新役員からの挨拶も行われ、1時間半程で閉会しました。



### 春の便り

濁沼の千葉照男さん宅の土手のばっけが開きました。天ぷらにしたら美味しそうですね😊



皆さんのそばの春の便りもお寄せくださいね



大黒様の優しいお顔

### しほろく感佩です!

## 磐清水探検隊が行く! ⑥

### 大黒像(仏坂)

寛政12(1800)年石巻産の石(えない石)を、石巻港から船で北上川を上り薄衣村に陸揚げして、千厩を経て仏坂に運んだと伝えられている。

台石に下記7人の氏名(利作、万平、原太郎、〇四郎、万左エ門、養吉、又八)が刻まれており、建立年月日は寛政12(1800)年庚申天12月4日と刻されている。なお、大黒像本体の側面に、石工袋谷地清大夫〇〇堀之内善五郎房常と刻されている。

(「いわしみず史跡景勝めぐり」より)

確かに文字が……↑